

いばらきシルバー交通安全情報 ネットワーク協議会回覧板(10月号)



9月、10月は、前の月に比べて日没時刻が40分以上も早まります。
日没後は急速に暗くなるため、歩行者も運転者も注意が必要です。

歩行者 ★ 自ら“光って”交通事故防止 ★

本年8月末現在、夜間における車両対歩行者の交通死亡事故件数は10件（11人）で、**その11人すべてが反射材を着用していませんでした。**
夜間は、歩行者から車のライトが見えても、車の運転者から歩行者がよく見えないことがあります。
夜間歩くときは、反射材を活用し、自分の存在を周りに知らせましょう。



反射材は、体の前後だけでなく、横断中によく見える体の側面や、大きく動く手足に付けると効果的です。



運転者 ★ 周囲を“照らして”交通事故防止 ★

早めにライトを点灯することで、歩行者等の存在に気づきやすくなり、さらに歩行者が車の存在に気づきやすくなります。
早めにライトを点灯しましょう。

10月のライト点灯目安時間は『16:30』です。



本年8月末現在の夜間における車両対歩行者の交通死亡事故件数10件中9件が下向きライトで、そのうち5件が**上向きライトであれば事故を回避できた可能性があります。**

上向きライト（走行用前照灯）で走行して、歩行者等の早期発見に努めましょう。



先行車や対向車がいるときは、下向きライトに切り替えましょう。



反射材を活用して自ら“**光って**”交通事故防止を！

早めのライト点灯と上向きライトを活用して周囲を“**照らして**”交通事故防止を！

交通事故防止のためにみんなで“**Let's do it**”